

謹 弔

次の会員がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します。

竹内 清海 氏 徳山医師会 5月6日 享年 105

野口 政子 氏 山口市医師会 5月28日 享年 91

編 集 後 記

「女性の方は土俵から降りてください」。ご記憶の方も多いと思うが、これは舞鶴市での大相撲春巡業での出来事である。その場に居合わせた医師や看護師なら、あのように駆けつけたであろう。「命と伝統」、「命と地球」の重さを比較するようなややこしい話ではなく、身体がそして心が覚えている行動を取ったにすぎないと察する。かつ的確な初期対応が多々見市長の救命に貢献したことは間違いない。その後しばらくは日本の伝統や女人禁制の是非論などが話題になったが、気づかぬ間になくなっていった。

本号には、県医師会男女共同参画部会総会・講演会（同日午前中に開催された保育サポーター研修は5月号）の報告が掲載されているが、今回は総会・講演会の講師がすべて女性で、エネルギーに溢れ澆刺とした仕事ぶりに参加者は共感とともに力を貰った。保育サポーター研修会では、講師である岩国短期大学の山縣明人 教授が、「サポーターの皆さん、女性医師のお子さんをお世話するという事は、地域医療に協力されていることなのですよ。皆さんはとても大切なことをしておられるのですよ！」と話された。当事者である医師会側ではなかなか言い出せないが、ぜひ伝えたい言葉であった。そして、その言葉にサポーターの方の顔が一瞬輝いた。

地域医療を確保・充実させていくためには、医療側の努力は無論であるが、地域社会の理解・連携は不可欠であり、そのためにはこのような一コマ一コマの積み重ねが大切であることを改めて感じた1日であった。

（常任理事 今村 孝子）